

第 29 回 災害対策ワーキンググループ会議 議事録

日時：平成 31 年 7 月 11 日（木） 21：15～21：30

場所：前橋市民文化会館 4 階会議室

出席：山根、齋藤、宮崎

欠席：大谷、岸和田

○4 月 24 日（水） 25 日（木） 関東臨床工学技士協議会主催の情報伝達訓練の反省会は、10 月 27 日（日）の関東臨床工学会で開催される。
その時に各都県の報告書をまとめて最終報告書が完成。その後県内の施設へ配布する。

○郡山での災害対策交流会について
次回茨城県で来年春頃か？費用のことを考えると別の機会にまとめたほうが良いと思う。今後提案していく。

○日臨工災害情報コーディネーターについて
日本臨床工学会で 30 分間だけ時間を設けて集合した。
東京都透析医会の発足と活動内容について、各都道府県の情報コーディネーターを現在の 3 名から 20 名に増やす考えあり。

○災害時の透析医療確保に関する広域連携会議について（埼玉県、群馬県、栃木県、東京都の災害担当医、臨床工学技士、県担当者の会議）
再度日程調整をしたが不調に終わった。9 月以降に再度調整予定

○県主催の災害時透析医療対策 WG について
8 月 8 日（木）に県庁で会議予定。
中外製薬さん主催の第 5 回災害対策研究会の世話人会も同時開催予定
10 月頃の訓練実施時には、県庁へ臨床工学技士が参加することを提案する。

○日本透析医会災害時情報ネットワーク会議について
群馬県支部事務局として 6/28（金）15 時～17 時参加
東京都における災害対策の取り組みや豪雨災害の報告について、各都県の報告や 2019 年度の活動計画などについて話し合い。